

< H17-2-A : 解答 >

1. 正しい。
2. **間違い**。作業規程に基づくと、作業終了後速やかに点検測量を行う必要がある。
このため点検測量を省略することはできない。
3. 正しい。
4. 正しい。
5. 正しい。

解答 : 2

< H17-2-B : 解答 >

測定の誤差とは **ア** 観測値から **イ** 真値を差し引いたものと定義される。
 誤差には一定の傾向で生じる **ウ** 系統的誤差と **エ** 偶然誤差がある。
 測定者の不注意から生じる **オ** 過失も含まれることがあるとされる。

解答 : 3

< H17-2-C : 解答 >

誤差伝播の式 $m = m_0 \sqrt{n}$ に $m_0 = 2''$ 、 $n = 4$ を代入すると、 $m = 4''$

問題文より各挟角の標準偏差が等しいため $m_1 = m_2 = \dots = m_0$
 であり、誤差伝播の一般式は右辺のようになる。
 $m = \pm \sqrt{(m_1^2 + m_2^2 + \dots + m_n^2)} = m_0 \sqrt{n}$

解答 : 2

< H17-2-D : 解答 >

1. 正しい。電子基準点は GPS 衛星のデータを常時受信しており、30 秒間隔のデータが 1 日毎に公表されている。
2. 正しい。成果は国土地理院 HP において公開されている。
3. 正しい。H14 改正作業規程より公共測量にも利用できることとなった。
4. **間違い**。電子基準点の受信機機種、アンテナ機種共に公開されていない。
データの扱いに間違いがなければ受信機機種によることはない。なお公開されるデータは定型化された ASCII 形式になっており、あらゆる解析ソフトで利用可能な書式となっている。
5. 正しい。付属標成果は公表されているので TS を使った測量に利用できる。

解答 : 4